

いやな気もちになった日

明戸小学校3年
中村 鴻太

ぼくは、小学校に入る前は、東京にすんでいました。そのころ、ようち園の友だちにいじわるをされたことがあります。ぼくのことを「チビ、チビ。」

と言って、キックやパンチをしてくるのです。一人が言うつと、何人かの友だちがまねをしていやなことをするのです。

ぼくは、なみだが出そうになりました。「やめろよ。」

と言ってもやめてくれないので、やりかえそうとしました。でも、それもできませんでした。ただがまんしていました。そんなことがまい日まいい日つづきました。

お母さんに話そうとしたけれど、よわ虫と思われそうと言えませんでした。いつもいじめられつづ

けるうちに、ぼくは、だんだんようち園に行きたくなくなりました。

朝、いやだとなきましたがお父さんとお母さんに「行かなきゃだめだよ。がんばってね。」

と、はげまされ、がまんしてようち園に行きました。友だちのいじわるは、だんだんひどくなりました。

ある日、ぼくのいかりは、とうとうばくはつしました。「やめろー!」

と、思いっきり強く言いました。友だちは、すこしばびっくりしたようなかおをして、どこかへ行ってしまいました。それから、もういじわるをしなくなりまし

ぼくは、あの時どうしてあんなに強く言えたのだらうとかんがえました。それは、いつも心がおもくてスッキリしない気もちと、これからずっといじめられるのは、もうぜったいにいやだ、という強い気もちからでした。ぼくは、ゆう気を出して言うてよかつたなあと思いました。

これから、もし、友だちがいじめられていたら、ぜったいにたすけてください。ぼくのような気もちにさせたくないからです。

歯 解決! のトラブル

歯(入れ歯)や歯ぐきのことで困っていることはありませんか?

寝たきりなどで、歯科医院を受診することができないかたを対象に、自宅で歯科健診が受けられます。

また、口の中の手入れについてのご相談をお受けしますの

内容 歯科医師、歯科衛生士、

保健師などが訪問し、歯科健診、口の中の手入れの仕方の指導を行います。

対象 市内在住のかたで、家庭において寝たきりの状態にあるおむね65歳以上の通院できないかた

体に障害のあるかたについては、年齢制限はありません。

費用 無料



問い合わせと申し込み 深谷市保健センター(575-1101)、岡部福祉健康課(585-2214)、川本福祉健康課(583-2532)、花園福祉健康課(584-1123)へ

『自宅で歯科健診』在宅歯科訪問

埼玉県障害者歯科相談医について

埼玉県障害者歯科相談医(表1)

相談医氏名	歯科病医院名	地区	電話
武井 勝彦	藤野木歯科医院	藤野木	574-7250
大浜 豊	大浜歯科医院	東方	573-8266
鳥海 龍徳	スマイル歯科クリニック	上柴町西	575-1118
峰岸 秀夫	峰岸歯科医院	緑ヶ丘	573-8371
宮本 和彦	宮本歯科医院	西島町	571-0595
飯野 金一	飯野歯科医院	田所町	571-0781
中島 章富	中島歯科医院	栄町	573-8849
河田 清寛	河田歯科医院	岡	585-2267
鈴木 正浩	すずき歯科医院	長在家	583-6789
藤野 悦男	藤野歯科医院	畠山	583-3568

障害のあるかたで、掛かり付け歯科医がなく、歯のことでお困りのかた、地域の障害者歯科相談医に相談してみてください(表1)。

また、車いすでも受診可能な歯科医院(平成19年8月現在)

車いすでの診療に対応可能な歯科医院(表2)

歯科病医院名	地区	電話
宮本歯科医院	西島町	571-0595
西島歯科クリニック	西島町	575-2929
上武歯科医院	中瀬	587-3970
坂本歯科医院	萱場	573-0848
原口歯科医院	桜ヶ丘	573-8881
かごはら南口歯科クリニック	東方	575-3718
いとう歯科医院	上野台	575-4100
佐々木歯科診療所	田中	583-2636
藤野歯科医院	畠山	583-3568
すずき歯科医院	長在家	583-6789

在)があります。まずはお電話でご相談ください(表2)。

車いすでの通院手段でお困りのかたは、市社会福祉協議会へご相談ください。車いすのまま乗降できる車のご利用ができません(要相談・条件あり)。

問い合わせ 深谷市保健センター(575-1101)、市社会福祉協議会(573-6501)へ

まずは、お電話でご相談ください

だんだん徐々に 男女共同参画 ~時代を拓いた深谷の女性たち~

戦後60年が過ぎ、現在では女性がさまざまな分野で活躍していますが、実際に社会で力を発揮できるまでの道のりは容易なものではありませんでした。何人もの先駆者が、勇気を持って古い制度と闘い、自力で勝ち取ったのです。その先人の築いた基礎の上に、今も続く努力を積み重ねた結果、女性の可能性を認めさせてきたのでした。

当市にも時代を切り拓いていった女性たちがいます。ここでは、その中の3人を紹介します。

尾高 ゆう(おだか ゆう)
官営富岡製糸場の伝習工女第1号となる。彼女に続いた伝習工女たちにより製糸の技術が各地に広まり、日本の近代産業の発展に貢献した。

北川 千代(きたがわ ちよ)
大正から昭和期を代表する児童文学作家。自らの経験に基づいた深谷を描いた作品や、ヒューマニズムにあふれ心温まる短編が多く、社会の矛盾や不平等を作品にした。

生沢 クノ(いくざわ くの)
日本で第2番目の女医。女性への医師試験の開放を粘り強く働きかけ、医師となった後は、女性と地方の医療に力を尽くした。



なお、3人の功績については、市ホームページでより詳しく紹介しています。
<http://www.city.fukaya.saitama.jp/lforte/joseisenkusya.html>
また、現在L・フォルテでは、この3人のパネル展示を行っていますので、ぜひお越しください。

男女共同参画に関するお問い合わせは、
L・フォルテ(人権政策課男女共同参画係・573-4761・火曜日休館)へ